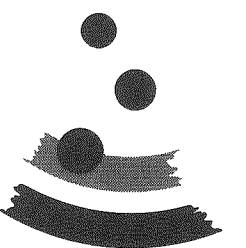


発行所 片貝新聞社
〒947-01
小千谷市片貝町10367-4
TEL・FAX 0258-84-3246
編集発行人 吉原芳郎
題字 黒崎敬渾氏



JA片貝町 シンボルマーク
天の恵み地の恵み

片貝からも中枢に大勢が

2月24、25日 第20回風船一揆

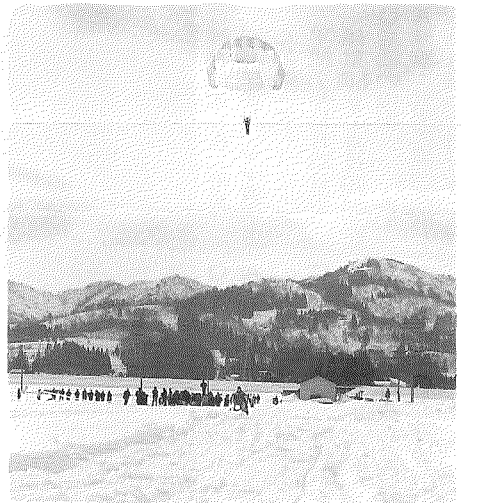
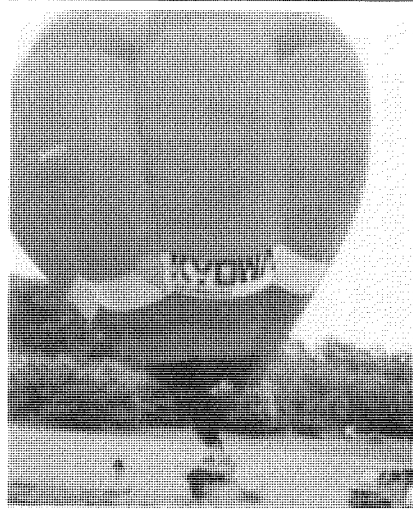
今年も大空への夢を運ぶ



今年も冬の祭典「おぢや風船一揆」が小千谷市や越後風船共和国などの主催により2月24、25日の両日、西中地区をメイン会場に開

日本全国から種々様々なカラーや形状の風船が同市を訪れ「96風船一揆日本海カップクロスカントリー選」が開催される。予め決められた狐役の気球が離陸した後、10分〜15分後に競技気球が狐気球を追い抜く。30分から1時間位で狐気球は着陸し、搭乗員は気球の近くに長さ10m幅1mの布2枚を使って地面に×印を設定。この中心をターゲットに、追いかけて来た競技気球の搭乗員

は小千谷砂袋(マーカー)を投下し、ターゲットまでの近さを競うもの。見どころは競技気球が割に密集して飛行する所。
(フライング)
競技委員会がゴールを1ヶ所定め、パイロットはゴールより一定距離(例えば5km)をおいて離陸する。その場合一定距離以上離れたらどの方向からも自由に飛ばす事が出来る。ゴールをめがけマーカーを投下しその距離で順位を決める。
いつれの競技をするかはその時の気象状況により役員が決定する事になっている。
(フライング)
舞夢・風船一揆の手伝いをしていないか故本田善治さんに声をかけられた若者が25、6人集まり片貝アドベンチャークラブ紹介



かたかい春秋

穏やかな年の滑り出しとなった。大晦日から元旦にかけての天候に恵まれたせいもあり、浅原神社の二年詣りの人出は例年よりの出は例年より上であったようだ。小千谷新聞によると、初めて三荒神社を上回ったこと、市内で一番賑わったのは全国的には成人式、おめでと、当市の成人式は五月三日であるが、毎年祭りの神で仕掛けが、毎年祭りの神で仕掛け

正念場の年

予報では今年は大雪となっていたが、今のところいたって過しやすい毎日を迎えている。
そのせいか浅原神社の二年詣りも市内一番の人出で、なかには花火を見るため態々片貝へ参詣に来たという人もある。

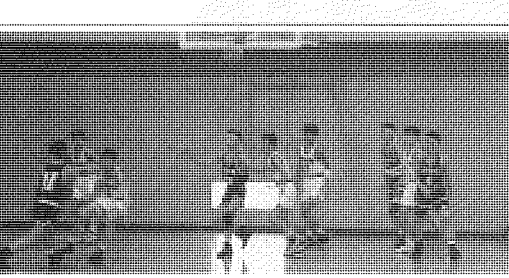
小正月の行事である賽の神は、あの雨の中にもかかわらず大勢の人で賑わったが、特に四十二歳厄年づくみ会は例年に比べられず、神輿をかついだり、調子が違ふと批判をされてきた伝統の木遣を伝統保存会の協力を得て、正調の道中木遣を披露するなど、新しい試を示してくれた。この際つ

主張

ごみ会だけでなく、本年の行事に参加する各級会にも取組んでもらいたい。こうした素晴らしい傾向が続けば、何年も経たずに正調の木遣を復活することが出来る。勿論そこに到達するまでには片貝伝統保存会との並ならぬ指導が必要なことはいまもな

ごみ会だけでなく、本年の行事に参加する各級会にも取組んでもらいたい。こうした素晴らしい傾向が続けば、何年も経たずに正調の木遣を復活することが出来る。勿論そこに到達するまでには片貝伝統保存会との並ならぬ指導が必要なことはいまもな

中越親善バスケット 片貝中準優勝遂げる



第27回中越地区中学校親善バスケットボール大会(片貝町体育協会主催)が、1月21日片貝中学校体育館で

この頃から、地元が更なる強化のバックアップ策として毎年開催している。今回も中越地区の新人戦で上位入賞したチームを招待して、片貝中も含め二チームがトーナメント戦を展開した。片貝中は一回戦津南中を40対30で破り、2回戦は40対33で快勝。三回戦は

敗れ三位の入賞にとどまった。片貝中のメンバーは次のとおり。(敬称略)
小比田隆太、吉岡佑輔、茂山賢司、松井孝行、大矢英明、神林健輔、小野塚誠也、大矢貴徳、堀井康文、市川淳一、本田和也、丸山隆宏、小宮山和哉、小野塚一晃、三重堀靖。

環境問題を学ぼう 親子で映写会へどうぞ

リサイクルかたかいは、30分まで片貝公民館大ホールにおいて映写会を行う。



25日には宝さがしゲームや風あげ大会などが行なわれる予定。
詳細は2月10日発行の関係冊誌(全戸配布)参照。

賽の神で幸運を 42才つぐみ会 飛翔会頑張る

片貝町の賽の神が今年も十五日浅原神社境内で盛大に開催された。メインの夜六時から、境内に通じる参道の両側にロウソクがズラリとともされ、雰囲気演出。小若連によるモックラモチとおんまどが行なわれた後、星野行男代議士と山本真助・市助役(市長代理)が挨拶。四十二歳の福もちまき、成人の仕掛け花火の中、大勢の町民は、勢よく燃えあがる賽の神をグルリと囲み、火にあたり無病息災、家内安全など様々なことを祈った。また、この火であぶったスルメ、餅を食べると病気になる、竹につけたスルメ、餅を火にあぶる姿が見うけられた。

境内には今年も露天商が数店、片貝町ならではの賽の神を物語っていた。

飛翔会
成人の飛翔会(吉原竜)も大活躍した。午後六時からの凧灯に始まり、御神火送り、仕掛け花火とスターマインを奉納して自らの成人を祝った。

ささなみ会
女性の厄年33歳のささなみ会(佐藤恵会長)は、33歳の厄年としては初めて賽の神に神輿を繰り出した。自分達手作りの神輿で、当日は二之町から神社まで練り歩き、神社で木遣りを奉納して厄払いを行なった。

この年に先だち神輿をかついで町を練り歩いたが、正調の道中木遣りを披露し、町民の注目を集めた。正調木遣りを後世に正しく伝えたいと積極的に活動を展開している片貝伝統芸能保存会に講師を依頼、三晩特別を受けて臨んだ。

在住の少ない学年ですでのどのように活動していけばいいの、いまからとても心配であります。

私達飛翔会が成人を迎えることができたのも、町民の方々、諸先輩方の御支援、御指導の賜もと思っております。心からお礼申し上げます。

まだまだ若輩者の私達で力不足の点もありません。初めての行事で不安と戸惑いでいっぱいでありましたので、皆様の温かい御支援、御指導を何卒よろしくお願ひ致します。

私20歳になったのですが、まだ学生のせいかもしれませんが、実感がないままです。しかし、これから社会に出れば自分自身で「責任」を管理していかねばならないことは、何をやるにしても必ず自分の責任になってくるのです。以前よりも真面目な視野が増えていくことになると思います。

先日同級生の皆さんに「おめでとう」と声をかけていただき、とてもうれしく思いました。私達の同級生も順調にスタートを切ったのではないかと思っています。最大の仕事は片貝まつりです。それが片貝まつりです。片貝町の発展に貢献したいと思っています。また、片貝町の行事にも積極的に参加したいと思っています。

「もう、成人になったの小さかった頃の僕を知っている人は、そう言います。二十歳になって、いままでのことを振り返ってみると、いろいろな事があり二十歳は長かったと思います。僕は、小学生の時に、片貝に引越して来ました。不安でいた僕を片貝のみんなは、あたたかく迎えてくれました。片貝に来て一番おどろいたのは、祭りです。花火の一発一発に片貝の人の思いがこめられていて、すばらしい事だと思っています。小学生の頃から、小若として祭りに参加し、成人や厄年になると花火を上げて厄払いをする。片貝の全員が、そうやって祭の事を育てて来たと思うと、今年成人を迎える事になる僕達も、先輩方に負けないほど、祭りを盛り上げ、成功させたいと思います。

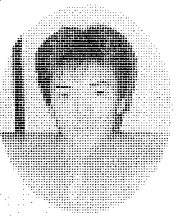
12月から、成人の初仕事である、さいの神行事の準備が始まりました。初めは何をしてよいのか戸惑いながらも、先輩方の御指導を受け、無事に当日をむかえることができました。

7月からは、秋季大祭の準備で忙しい日々が始まりましたが、当日を盛大に盛り上げ、片貝の伝統を守り受け継いで行けるように飛翔会一丸となって精一杯がんばります。

特に私達は人数が少ないので、役員を中心に段取り良く仕事を進めたいと思っています。

これからは、私達のように、年々同級生の人数が少なくなっていく中、秋祭大祭を始め、片貝町の行事にも、今までもとがらった問題点を若者として以上の町民の方々

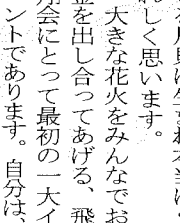
成人によせて



吉原竜
成人、と聞いてまず何よりも片貝まつりを思い出させる片貝に生まれ本当にうれしく思います。

大きな花火をみながらお金を出し合っている飛翔会にとって最初の一大イベントであります。自分はその一大イベントの会長として選ばれましたが、片貝

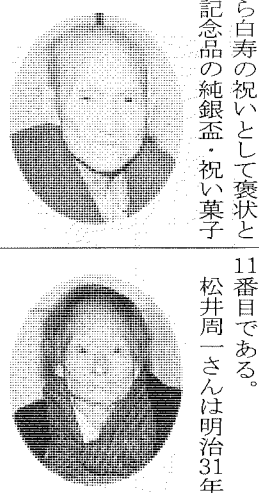
堀沢直樹



「もう、成人になったの小さかった頃の僕を知っている人は、そう言います。二十歳になって、いままでのことを振り返ってみると、いろいろな事があり二十歳は長かったと思います。僕は、小学生の時に、片貝に引越して来ました。不安でいた僕を片貝のみんなは、あたたかく迎えてくれました。片貝に来て一番おどろいたのは、祭りです。花火の一発一発に片貝の人の思いがこめられていて、すばらしい事だと思っています。小学生の頃から、小若として祭りに参加し、成人や厄年になると花火を上げて厄払いをする。片貝の全員が、そうやって祭の事を育てて来たと思うと、今年成人を迎える事になる僕達も、先輩方に負けないほど、祭りを盛り上げ、成功させたいと思います。

白寿のお祝い

松井さんと小比田さんに
1月12日午後二町の松井周さんと鴻ノ巣町の小比田さんにお祝いをしました。お祝いの席で、お二人の健康と長寿を祈りました。お二人は、お祝いの席で、お二人の健康と長寿を祈りました。お二人は、お祝いの席で、お二人の健康と長寿を祈りました。



1月3日生まれの99才。若い頃は多趣味で囲碁や釣り詩吟などを楽しまれたという。かつて88才の祝いの席でも多勢の前で詩吟を披露された程。出来る事なら暮や約りをもう一度楽しみたいもんだと語る。

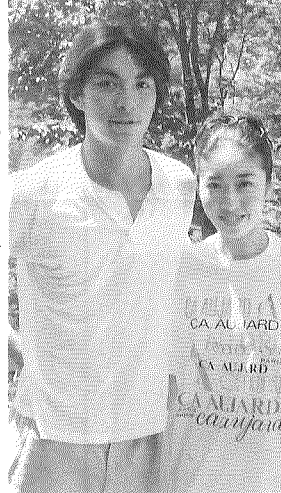
目は白内障のためほとんどかすんで見えないが語る言葉ははつきりしている。一日の行動パターンが決まっています。朝食は決まって蒸かしたサツマイモを5、6切屋敷は雑炊をきれいに平

が協力し合える町になっていったら良いと思います。自分もその中で少しでも役に立てたらと思っています。

お断わり
成人の飛翔会以外のささなみ会(33才)、つぐみ会(42才)、十五才会(50才)、講春会(60才)の方々の一

訂正
1月号で自校給食世話人代表吉井民子とあるは自校給食世話人のまちがいです。訂正しておわび致します。

私達結婚しました
黒崎 裕さん(21)一之町 絵里さん(22)
Q結婚はいつですか
A平成7年12月3日
Q出逢いのきっかけは?
A片貝中学校の同級生
Q片貝の感想をお聞かせ下さい。
A小さい町でありながらも、行事はでっかいな感じが、いい町だなと思っています。お互いどんな所が好きですか?
A夫は妻よりも一生懸命な人です。



黒崎 裕さん(21)一之町 絵里さん(22)
Q結婚はいつですか
A平成7年12月3日
Q出逢いのきっかけは?
A片貝中学校の同級生
Q片貝の感想をお聞かせ下さい。
A小さい町でありながらも、行事はでっかいな感じが、いい町だなと思っています。お互いどんな所が好きですか?
A夫は妻よりも一生懸命な人です。

黒崎 裕さん(21)一之町 絵里さん(22)
Q結婚はいつですか
A平成7年12月3日
Q出逢いのきっかけは?
A片貝中学校の同級生
Q片貝の感想をお聞かせ下さい。
A小さい町でありながらも、行事はでっかいな感じが、いい町だなと思っています。お互いどんな所が好きですか?
A夫は妻よりも一生懸命な人です。

黒崎 裕さん(21)一之町 絵里さん(22)
Q結婚はいつですか
A平成7年12月3日
Q出逢いのきっかけは?
A片貝中学校の同級生
Q片貝の感想をお聞かせ下さい。
A小さい町でありながらも、行事はでっかいな感じが、いい町だなと思っています。お互いどんな所が好きですか?
A夫は妻よりも一生懸命な人です。

黒崎 裕さん(21)一之町 絵里さん(22)
Q結婚はいつですか
A平成7年12月3日
Q出逢いのきっかけは?
A片貝中学校の同級生
Q片貝の感想をお聞かせ下さい。
A小さい町でありながらも、行事はでっかいな感じが、いい町だなと思っています。お互いどんな所が好きですか?
A夫は妻よりも一生懸命な人です。

黒崎 裕さん(21)一之町 絵里さん(22)
Q結婚はいつですか
A平成7年12月3日
Q出逢いのきっかけは?
A片貝中学校の同級生
Q片貝の感想をお聞かせ下さい。
A小さい町でありながらも、行事はでっかいな感じが、いい町だなと思っています。お互いどんな所が好きですか?
A夫は妻よりも一生懸命な人です。

黒崎 裕さん(21)一之町 絵里さん(22)
Q結婚はいつですか
A平成7年12月3日
Q出逢いのきっかけは?
A片貝中学校の同級生
Q片貝の感想をお聞かせ下さい。
A小さい町でありながらも、行事はでっかいな感じが、いい町だなと思っています。お互いどんな所が好きですか?
A夫は妻よりも一生懸命な人です。

黒崎 裕さん(21)一之町 絵里さん(22)
Q結婚はいつですか
A平成7年12月3日
Q出逢いのきっかけは?
A片貝中学校の同級生
Q片貝の感想をお聞かせ下さい。
A小さい町でありながらも、行事はでっかいな感じが、いい町だなと思っています。お互いどんな所が好きですか?
A夫は妻よりも一生懸命な人です。

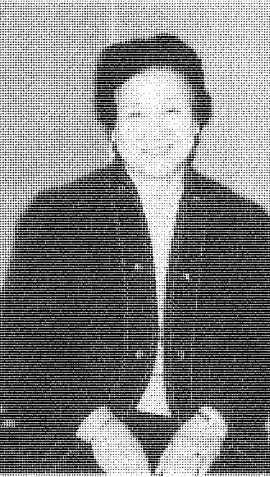
片貝 ヒューマンウォッチング

民生委員の市川さんご苦労さま

市川恵美子さん(屋敷)は昭和40年に民生委員となり10期30年という長い期間町民の手助けをして来られ、昨年11月退任された。終戦を機に軍人であった夫の八郎さんと共に故郷片貝に戻った。その後納豆製造業を営むが、苦勞の連続と体調をくずす事などが重なり、くよくよ悩んでこんなはずじやなかったと不平不満の毎日であったという。そんなある日、東京に住むお姉さんの紹介で「朝起き会」との出逢いがあった。これは自身の生き方を全く変えてしまう程の素晴らしい出逢いで、今こうして幸せに暮らしているのもこの出逢いのおかげという。心を磨いて行く、このままではいつまでも

昭和40年50年代の民生委員の仕事は生活困窮者の手助けをする仕事が多かったが近年では生活が豊かになり、そういった関係の仕事は少なくなってきた。近年は一人暮らしや寝た切り老人の相談にのったり、話し相手になるなどの仕事が多くなった。又、登校拒否児の相談などにも対応するが、他人が何よりの幸せですと語る。そして今一番お礼を言いたいのが夫の八郎さん。夫の力なきでは成り立たなかった。どんなに忙がしくても文句一つ言わず、気持ちよく出してくれてから感謝の気持ち一杯のこと。この仕事を通して教えられた事は、夫婦が一つになっただけでいい家庭を築く事が出来るという事。

現在は、謡や三味線などの趣味を楽しんだり、ヤヨイ大学で民謡を教えるたりと張り合っている。毎日を過ごしている。



現在、謡や三味線などの趣味を楽しんだり、ヤヨイ大学で民謡を教えるたりと張り合っている。毎日を過ごしている。

餅は投げないで

新年早々、当たってしまった。当たったのは宝くじといたるところだが、福撒きのモチである。当たった当初は、目の下がみるみる腫れ上がるようではなかった。厄男達が善男善女めがけてモチを撒く、それを必死に拾う、世を越えて続けられてきた小正月の行事である。これらの行事をやるにあたっての関係者の「苦労は並大抵ではない」と、そのご努力に頭の下がる思いである。これからはもう一点は拾う場所にも照明を設置して欲しい。暗い中大勢の人々がモチをめぐりながら、その中にはお年寄りもいれば子供もいる。ただでさえ足元の悪い中、もし転んだら、手を踏まれたら等々考えると怖いものがある。事故が起きた場合にこの行事は中止という事にならないために関係各位の検討をお願いしたい。それにしても、私の顔は「おいわさん」のようだ。今では腫れもひいて来たが、そのわり内出血で青くぶら集まった人々も、たとえ一つも拾えなかったとしても誰か拾ったものだろう。後に続く「さいの神」の炎にあれば充分今年のご利益はあまるから、撒く人間が毎年変わるために徹底する事は難しいが、申し送る事項の中に必ず加えても思いをこめて次第である。

伊部水ちゃん(新屋敷) パパ幸雄さんママ正子さん
平成7年12月30日生
体重2.8g 身長48cm
Q名前の由来
A清らかで明るくすこやかで育てたい。
Q赤ちゃんの様子は
A手がからなくて良い子です。
Qどんな子に育って欲しいですか?
A誠実で思いやりのある誰からも愛される子に、元気にも元気で育って欲しいと思います。

伊部水ちゃん(新屋敷) パパ幸雄さんママ正子さん
平成7年12月30日生
体重2.8g 身長48cm
Q名前の由来
A清らかで明るくすこやかで育てたい。
Q赤ちゃんの様子は
A手がからなくて良い子です。
Qどんな子に育って欲しいですか?
A誠実で思いやりのある誰からも愛される子に、元気にも元気で育って欲しいと思います。

伊部水ちゃん(新屋敷) パパ幸雄さんママ正子さん
平成7年12月30日生
体重2.8g 身長48cm
Q名前の由来
A清らかで明るくすこやかで育てたい。
Q赤ちゃんの様子は
A手がからなくて良い子です。
Qどんな子に育って欲しいですか?
A誠実で思いやりのある誰からも愛される子に、元気にも元気で育って欲しいと思います。

伊部水ちゃん(新屋敷) パパ幸雄さんママ正子さん
平成7年12月30日生
体重2.8g 身長48cm
Q名前の由来
A清らかで明るくすこやかで育てたい。
Q赤ちゃんの様子は
A手がからなくて良い子です。
Qどんな子に育って欲しいですか?
A誠実で思いやりのある誰からも愛される子に、元気にも元気で育って欲しいと思います。

伊部水ちゃん(新屋敷) パパ幸雄さんママ正子さん
平成7年12月30日生
体重2.8g 身長48cm
Q名前の由来
A清らかで明るくすこやかで育てたい。
Q赤ちゃんの様子は
A手がからなくて良い子です。
Qどんな子に育って欲しいですか?
A誠実で思いやりのある誰からも愛される子に、元気にも元気で育って欲しいと思います。

伊部水ちゃん(新屋敷) パパ幸雄さんママ正子さん
平成7年12月30日生
体重2.8g 身長48cm
Q名前の由来
A清らかで明るくすこやかで育てたい。
Q赤ちゃんの様子は
A手がからなくて良い子です。
Qどんな子に育って欲しいですか?
A誠実で思いやりのある誰からも愛される子に、元気にも元気で育って欲しいと思います。